

令和8年度 まちづくりを語る会 概要

【日 時】 令和8年7月11日（土） 午後3時から4時55分

【場 所】 どんがホール 多目的まちかどホール

【町長からの説明】

安心して受診できる持続可能な医療環境等の確保について

【意見交換】

（●意見・質問等 ○町側の回答等）

意見・質問等
●医療機関間において、情報の共有化がされているのか。 ●高齢者の一人暮らしへのサポート体制が分からない。 ●小中学校の統合はどこまで進んでいるのか。 ●A I ・スマホでの診療が将来行われるのではないかな。 ●高齢者もデジタルが使える体制づくりが重要。 ●河北病院跡地はどうなるか。 ●病院までの交通、足となるものはどうなるのか。 ●動けなくなったらとの不安がある。 ●ネパールの学校の建物はほとんどトタン張りで、電気はなく暗い。でもみんな明るい。貧困で学校に来られない人もいる。よりよい学校を作ってもらいたい。 ●国家公務員の人数が、日本は世界で最も少ない状況で、役場の人には大変ご苦労かけています。人材不足のときは採用してもらって、よろしくお願いいたします。 ●交通インフラの充実をお願いしたい。 ●紅花ネットで、私がかかったすべての情報が見られるとお聞きした。そういうネットワークがあるということは、素晴らしいことだと思います。 ●新しい病院ができるまで、サービスが先細りすることがないようにお願いしたい。 ●町から要望するだけでなく、やらなきゃいけないことがあれば、町として支援する形でやっていただきたい。 ●開業医が多く、心強く思っている。医業承継に向けた支援スキーム構築、この充実をお願いしたい。 ●毎朝、河北町から新病院へのバス運行をお願いします。 ●次の世代の開業医もやってくれる体制をつくって欲しい。 ●町民全体への情報伝達をお願いしたい。 ●新病院へのバス停は、谷地からだけでなく、北谷地、西里、溝延も回って寒河江までお願いしたい。さらに、高校生のため、寒河江駅も絡めて考えてほしい。併せてさくらんぼ東根駅までも高校生が通学しやすいような交通体制を考えてほしい。

- 河北病院の跡地利用で、広域消防の本部の建て替えに合わせ、誘致できないか。あと三川の消防学校を誘致できないか。
- 新病院を全室個室にする意義というか、プライバシーなのか、そのほかに、ナースステーションとつながって、様々な医療水準が上がるとかもう少し教えてほしい。
- 町の検診後に精検した際、結果を町に報告しなくしてもいいのか。
- 医療情報システムの充実を目指して欲しい。
- 医者から説明を受けた際、聞いている時はわかるが、家族に説明するときなど、わからなくなる状況になる。そういう医療情報、システムに非常に力を入れた基本計画の中で、ないがしろにしないで欲しい。

町側の回答等

【医療機関の情報の共有化について】

- マイナンバーカードで、これからさらに情報共有がなっていく。
- 紅花ネットで情報共有しているが、医師によっては最新の情報確認のため検査することがある。

【高齢者の一人暮らしへのサポート体制について】

【動けなくなったらとの不安について】

- 地域包括支援センター、民生委員、区長、町などと連携し協力しながら見守っていくこととしておりますので、ぜひ安心して暮らしていただきたい。

【小中学校統合の進捗状況について】

- 財政状況、議会や町民の意見を考慮しながら計画的な整備に向けて検討を進めており、今後は説明会などを重ねながら段階的に進めていく方針。

【高齢者もデジタルが使える体制づくりについて】

- 令和7年度は月1回、地区を巡回してスマートフォン教室を開催している。リピート参加もいただいている。さらにPRして開催していきたい。

【河北病院の跡地について】

- 土地も建物も県の所有になっているが、県では跡地利用について、現時点で検討はスタートしていない。県有地であるため県の意向が優先されるものの、「県任せにはしない」というスタンスでいる。

【ネパールのようにみんな明るい、よりよい学校について】

- 山形県をはじめ全国で、身体的に、精神的にも、社会的にも満足感が得られるような状態、ウェルビーイングを達成しましょうという目標で取り組みを進めている。

【交通インフラの充実について】

【新病院までの交通について】

○昨年度に令和8年度から12年度まで5年間の公共交通計画を策定し、今年度から取り組みを行っている。新病院までの移動についても、今までよりも不便なことにならないようにやっていきたいと思っている。あとはバスで行けない方についても、どうしていくかというところも含めてやっていきたいと思っている。新病院までのバスは、病院の入口まで行けるよう関係機関と連携しながら考えていきたい。

【河北病院跡地への広域消防本部の誘致について】

○消防本部の建て替え時期が、河北病院の敷地では間に合わない。